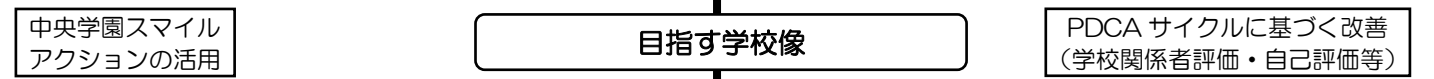


法令遵守の学校経営 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 児童の権利条約 こども基本法 東京都教育施策大綱 管理運営に関する規則	三鷹中央学園の教育目標 「地域と自他を愛し、自らの未来を主体的に切り拓く、自立した児童・生徒を育成する」 ○すすんで学ぶ人 ○感謝と思いやりの心をもつ人 ○たくましい心と体をもつ人 ○地域・社会に貢献する人	三鷹市教育ビジョン 2022（第2次改訂） 三鷹市教育支援プラン 2022（第2次改訂） 児童・生徒の実態 家庭・地域の願い 教職員の願い 社会的な要請 本校の歴史と実態
	第七小学校の教育目標 「豊かな心をもち、たくましく生きる人間を目指す」 ◎かんがえる子 ○やさしい子 ○つよい子 ○つながる子	

学校経営理念 「自ら考え 行動し、みんなと協働しながら、最後までやり抜くななっ子」の育成



学ぶ楽しさを得られる学校 【目標】確かな学力を育む 【育てたい資質・能力】自ら考え表現し、他者と協働して学びを深める力 【方策】 ○自立した学びを目指した授業改善（学園・校内研究） ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な推進 ・児童の発達段階や特性、学習状況に応じた学習方法や内容の工夫（授業の質の向上） ・主体的・対話的な学びによる言語能力・情報活用能力の向上 ・思考力・判断力・表現力の向上に向けた時間や場の設定 ・探究的な学びの充実に向けたカリキュラムマネジメント ○基礎的・基本的な学力の定着 ・三鷹中央学園小・中一貫カリキュラムに基づく系統的な指導 ・読書活動・図書館利用の推進 ・家庭学習の充実、地域未来塾とパワーアップタイムの活用 ・ICTの効果的な活用とデジタル・シティスンシップ教育の推進 ・ユニバーサルデザイン化の推進	安心して過ごせる学校 【目標】豊かな心と人間性を育む 【育てたい資質・能力】自分も相手も大切にし、互いの良さを受容する力 【方策】 ○教員の児童理解力の向上 ・教員の教育支援研修の充実 ・児童が意見を表明できる機会 ・保護者、地域、関係機関との連携 ○全教育活動を通じた心の育成 ・道徳的判断力・実践力の向上 ・規範意識（挨拶、時間、言葉遣い等）の向上、教え考えさせる指導 ・異年齢集団での学びの活性化 ○安心できる学校生活 ・いじめを許さない心と態度の育成 ・長期欠席・不登校児童への組織的、継続的な支援 ・SCと連携した教育相談の充実 ・「失敗から学ぶ」指導、「安心して挑戦できる」学級経営 ・登下校の安全指導（交通・防犯） ○教育支援の充実 ・個別指導計画に基づいた指導 ・教育支援校内委員会の活性化 ・校内通級教室、教育支援学級と通常級の教員・児童間の交流	心身ともに健康でいられる学校 【目標】たくましく生きるための健やかな心と体を育む 【育てたい資質・能力】すすんで心と体の健康を大切にする態度・実践力 【方策】 ○健康な体づくりへの意識の向上 ・家庭、地域と連携した基本的な生活習慣の定着 ・体力・運動能力向上体育旬間なわとび旬間、走れ走れ旬間 ・健康な体づくりに関する保健指導 ○体を動かす楽しさの実感 ・外遊びや運動の日常化 ・「学校 2020 レガシー」としてのスポーツに関する学習や体験活動 ・体育科授業の質の向上 ・地域子どもクラブとの連携 ○「食」への興味・関心の向上 ・給食指導、食育指導 ・三鷹野菜に関連した取組 ・野菜を育てる、調理するなどの体験的活動の充実 ・地産地消、給食メニュー考案 ・フードロス等の学習の充実	つながりを大切にできる学校 【目標】人や地域とより良く関わり、自分を生かす力を育む 【育てたい資質・能力】思いやりの心で多様な他者と関わる力、自己実現に向けて挑戦する力 【方策】 ○地域社会や多様な他者と関わる ・コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実 ・学園、幼・保各園、地域等、多様な他者との交流の推進 ・人とつながる言葉（「ありがとう」「ごめんなさい」「たすけて」など）が言える指導 ・地域行事への積極的な参加 ・校内通級、支援級の理解教育 ○「共有」「協育」の共有 ・家庭、地域、学習ボランティア等と協働する取組の推進 ・地域のコモンズとして学校施設を生かした学校3部制の推進 ・地域と連携した防災教育の推進 ○キャリア教育の推進 ・自己有用感を高め、将来への希望をもてるような活動、出会い ○学校や子どもたちを「縁」とするスクール・コミュニティの創造
--	--	--	---

教職員の行動指針

〈学び続ける〉 ・高い志をもち、主体的に職務に励む。 ・同僚性を発揮し、助け合い、高め合う教職員集団をつくる。 ・児童、保護者、地域、他の教職員の声に耳を傾け、受け止め、生かす。 ・社会に目を向け、自己啓発に努める。	〈信頼される〉 ・法令の遵守とサービスの厳正を徹底し、常に人権意識を磨き続ける。 ・危機管理意識を高くもち、報告・連絡・相談を確実に行う。 ・相談や苦情に対し、丁寧に対応する。 ・適切な情報の発信とコミュニケーション	〈安心できる〉 ・コミュニケーションを大切にし、お互いに配慮し協力し合える温かい職場をつくる。 ・ライフ・ワーク・バランスの意識をもって働き方改革を推進すると共にウェルビーイングの実現を目指す。
---	---	--

**「みんなが笑顔で わくわくする楽校（学校）」の創造
 ～個人と社会の幸せ（ウェルビーイング）の実現を目指して～**
 ○子ども…「今日は友達や先生と何をしよう」「明日も学校が楽しみ！」とわくわくしながら登校する
 ○教職員…個性を発揮し、専門性を高め、子どもたちと共に成長することにわくわくする
 ○保護者…学校と積極的にかかわることで子育てを楽しみ、「共有」「協育」することにわくわくする
 ○地 域…より良いまちづくりに向けたより良い学校づくり、地域を担う宝の「共有」「協育」にわくわくする

学校や子どもたちを「縁」としたつながり
 ・三鷹中央学園 CS 委員会 ・ななサポ ・地域の関係団体、関係機関 ・幼保小中連携校（園）・地域人財等